

エクスペリエンス ファースト ネットワーク

セキュアなクライアントからクラウドへの自動化、
インサイト、AIドリブンのアクションにより、
ユーザーエクスペリエンスとITエクスペリエンスを
最大限に高めましょう。



こんな声を聞いたことは
ありませんか？

「Wi-Fiは使いもの
にならない。

だけどどのダッシュボード
やイベントログを見ても
ネットワークは正常に機能
している」

受けた苦情が

「インターネットが使用できな
い」というものであったにもか
かわらず、そのエリアにWAN
サービスの問題発生記録がな
かったことはありませんか？

あるいは「アプリケーション
の動作が遅い」と言わ
れたときに、ネットワーク
かセキュリティのどちらか
に問題があるのか、それと
も単にユーザーの主観な
のかを特定するのに苦労
したことはありませんか？

ネットワークパフォーマンスとユーザーエクスペリエンスに「隔たり」が生じることは決して珍しくありません。そして、特定のネットワーク環境にユーザー、デバイス、アプリケーションの数が増えると、この「隔たり」をより一層大きく感じるようになります。しかし、「稼働中」や「利用可能」は、「良好」と同義ではありません。単にトラフィックが通過するだけでは、優れたITインフラとして認められる指標ではなくなっています。

エクスペリエンス ファースト ネットワーク

ジュニパーは、クラウド時代のネットワークにとって経験が第一かつ最も重要な要件であることを理解しています。

だからこそ、ジュニパーはネットワークアーキテクト、ビルダー、オペレーターなどのユーザーをあらゆる業務の中心に位置付けています。それにより、ビデオ通話を使ってデモを行う営業担当者、店舗でPOSスキャナーを使用する店員、学生寮の部屋でNetflixを視聴する学生、大ヒットを目指してアプリをコーディングしている開発者のようなユーザーの満足度や生産性が飛躍的に向上します。

これには、お客様と最初に関わる時から、日々のソリューションの導入および管理方法（アップグレード、トラブルシューティング、新機能の展開を含む）までのエクスペリエンスに徹底的に焦点を当てることが求められます。

たとえば、人手不足の企業のITチームは、1,000の小売店舗のソフトウェアをアップグレードし、そのトラブルシューティングに対応しなければなりません。あるいは、ネットワークセキュリティ管理者は、不注意によりアプリケーションサービスに影響を与えることなく、アプリケーションサーバーを新たなランサムウェアから保護しなければなりません。また、注目のデジタルコ​​ンシューマー企業で働くクラウドアーキテクトは、会社が成長を続ける中で、新規サービスを迅速に導入して調整する必要があります。

ジュニパーがネットワークを最優先にしたアプリケーションやデータを作成することで、ユーザーが俊敏なネットワークを構築し、CI/CDやDevOpsアプローチを活用し、推進しているデジタル変革をリードできるようサポートします。

クライアントからクラウドへの エクスペリエンスに最適な アーキテクチャ



ジュニパーのエクスペリエンスファーストのエンタープライズプラットフォームにおける基本的な4本の柱:

1 ユーザーエクスペリエンスを確保

他のソリューションがサイトやアプリケーションを可視化するのに対して、ジュニパーは個別のクライアントやアプリケーション、セッションのすべてを可視化し、個人のユーザーエクスペリエンスを最適化します。さらに、クライアントからクラウドまで (LAN/WLAN/WAN 全体) のカスタマイズ可能なサービスレベルに加え、データセンターとWANのクローズドループアシュアランスまでを適用する共通のスキーマを提供しているのはジュニパーのみです。

ジュニパーは、お客様が重要な指標を設定、測定できるようサポートし、最適なユーザーエクスペリエンスの継続をあらかじめ確保します。

2 事前対応型の自動化

自動化は、継続的な運用コストを削減し、ITの有効性を最大限高めるためのカギです。ジュニパーは、オープンなプログラム可能性、そして定義されたインテントベースのネットワークの分野をリードし、制御、監視機能、根本原因の特定を可能にします。そしてそれに留まりません。ジュニパーはAIOps分野のリーダーであり、Self-Driving Network™ オペレーションなど、リアルタイムのアクションに向けたAIドリブンインサイトまで網羅しています。

さらに、ネットワークサポートにAIを活用することで、問題に事前対応的に対処し、IT担当者の混乱を最低限に抑えることができます。

3 Cloud-nowとCloud-ready

ジュニパーは、クラウド時代のネットワークをリードしています。すなわち、クラウドネイティブのワークロードや複数のクラウドインスタンスのデバイス管理から、クラウドでホストされたトラブルシューティング、機能の提供、トレンド分析、レポート作成の運用まで行います。

4 コネクテッドセキュリティでリアルタイムに脅威を認識

ネットワークの脅威認識により、お客様は非常に短時間で高度な脅威を検知して阻止できます。これにより、ネットワークパイプをビジネスクリティカルなトラフィックのために解放し続けることができます。脅威を検知すると、インテリジェンスと防御がネットワーク全体の他の適用ポイント (ルーター、スイッチ、Wi-Fiアクセスポイント、ファイアウォールなど) に分散されます。

これはジュニパーが固有のコネクテッドセキュリティアプローチにより一歩先を行く分野であり、最も必要な場所実績のある保護を提供します (最新のICSAの認定テストで、誤検知なしで100%の有効性評価を得ました)。また、一度作成すればパブリッククラウドおよびプライベートクラウド環境のあらゆるアプリケーショントラフィックフローに簡単に適用可能な一貫したセキュリティポリシー、および高度なポリシーと現在のリスクプロファイルに基づくセグメンテーションを提供します。

しかし、どれも孤立した状態では実現できません。自動化、インサイト、AIドリブンのアクションにより、クラウドを通じてクライアントから最大の成果を得るには、それらを連携させる必要があります。より具体的には、一貫性のあるオペレーションとエクスペリエンスを提供するには、WLAN、LAN、WAN、データセンター、セキュリティドメインの関連付けが必要です。

この視点を、私たちに関係ある例に取り入れてみましょう。

昨日、ボブのビデオ通話が途切れてしまいました。なぜでしょうか？ Wi-Fiの問題でしょうか？ ルーターのイーサネットケーブルの不具合でしょうか？ クラウドまたはデータセンターのアプリケーションサーバーの問題でしょうか？ 新しいセキュリティポリシーの問題でしょうか？ コンピューターのマルウェアのせいでしょうか？ それともインターネット/WANの接続の問題でしょうか？

エンドツーエンドのサービスレベル、イベントの関連付け、異常検知、自動運転機能を使用すると、ボブが問題に気付く前に、問題を簡単に検知して修復できます。ジュニパーは、他のソリューションでは停止してしまう問題を拾い上げ解決します。ジュニパーは、たとえネットワークが稼働していても、ボブのエクスペリエンスが良好でないことを理解しています。多くの場合、ユーザーが問題を報告したり、障害チケットを上げる前に、これらの状況を事前に把握します。

これがエクスペリエンスファーストネットワークです。



昨日のボブのビデオ通話では何が問題でしたか？



オペレーターのエクスペリエンスの効率化

エクスペリエンスの提供は、ユーザーに何が起きているかに留まりません。この確保されたユーザーエクスペリエンスは、運用チームの経験と手段にかかっています。より適切な自動化、インサイト、運用ツールセットのAIにより、運用チームが新たなアプリやサービスをより迅速に効率的に提供し、ユーザーエクスペリエンスとセキュリティを確保し、必要に応じて修理や変更ができるようサポートします。

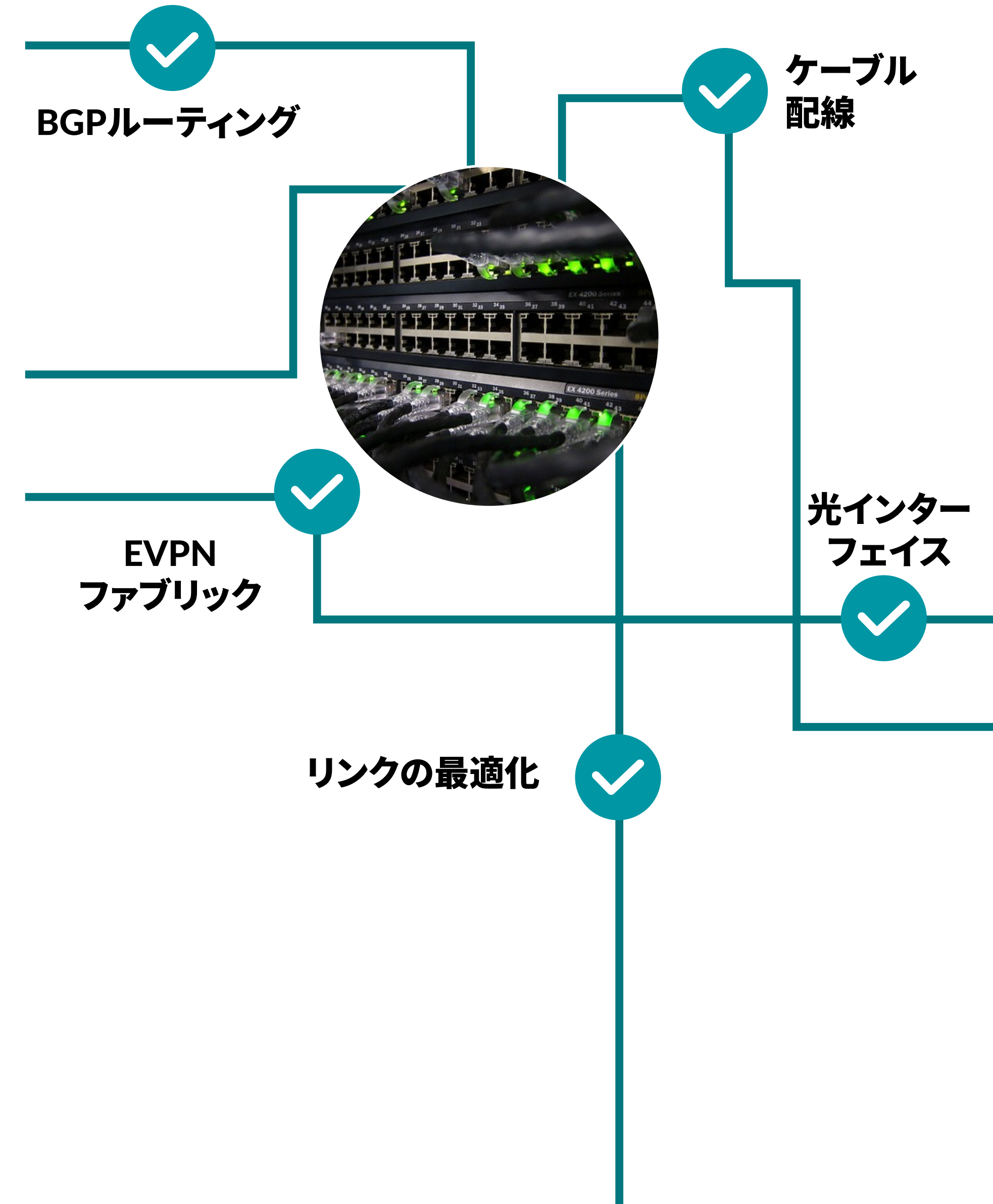
オペレーターからの視点の例を紹介します。

これまでに繰り返し耳にしてきたのは、「アプリケーションが適切に動作しない。ネットワークが原因に*違いない*」という言葉です。問題の原因を迅速に突き止める能力は、ネットワークを修復し、さらに問題解決までの時間を短縮するためのカギです。

この問題は外部ルーティングの不具合が原因でしょうか？ ネットワークファブリックの内部機器の問題でしょうか？ セキュリティポリシーの問題でしょうか？ 帯域幅かケーブルの問題でしょうか？ 問題の根本原因を突き止めるために、障害の原因と考えられるすべての箇所を調査するのは非常に大変なことです。運用ツールセットのAIと長年蓄積してきた必要なネットワークサービスの専門知識を組み合わせた場合、ネットワークをすばやく修正できます。

ネットワークに関する信頼できる単一の情報源があることで、ネットワークオペレーターはネットワークの求められる運用方法を指定でき、ネットワークの機能が意図したとおりに動作しているかを継続的に検証できます。そして、逸脱がある場合、システムが異常を報告します。さらに、このアプローチにより、チームを超えた監視が可能になり、潜在的な問題を事前に発見でき、変更管理が容易になります。

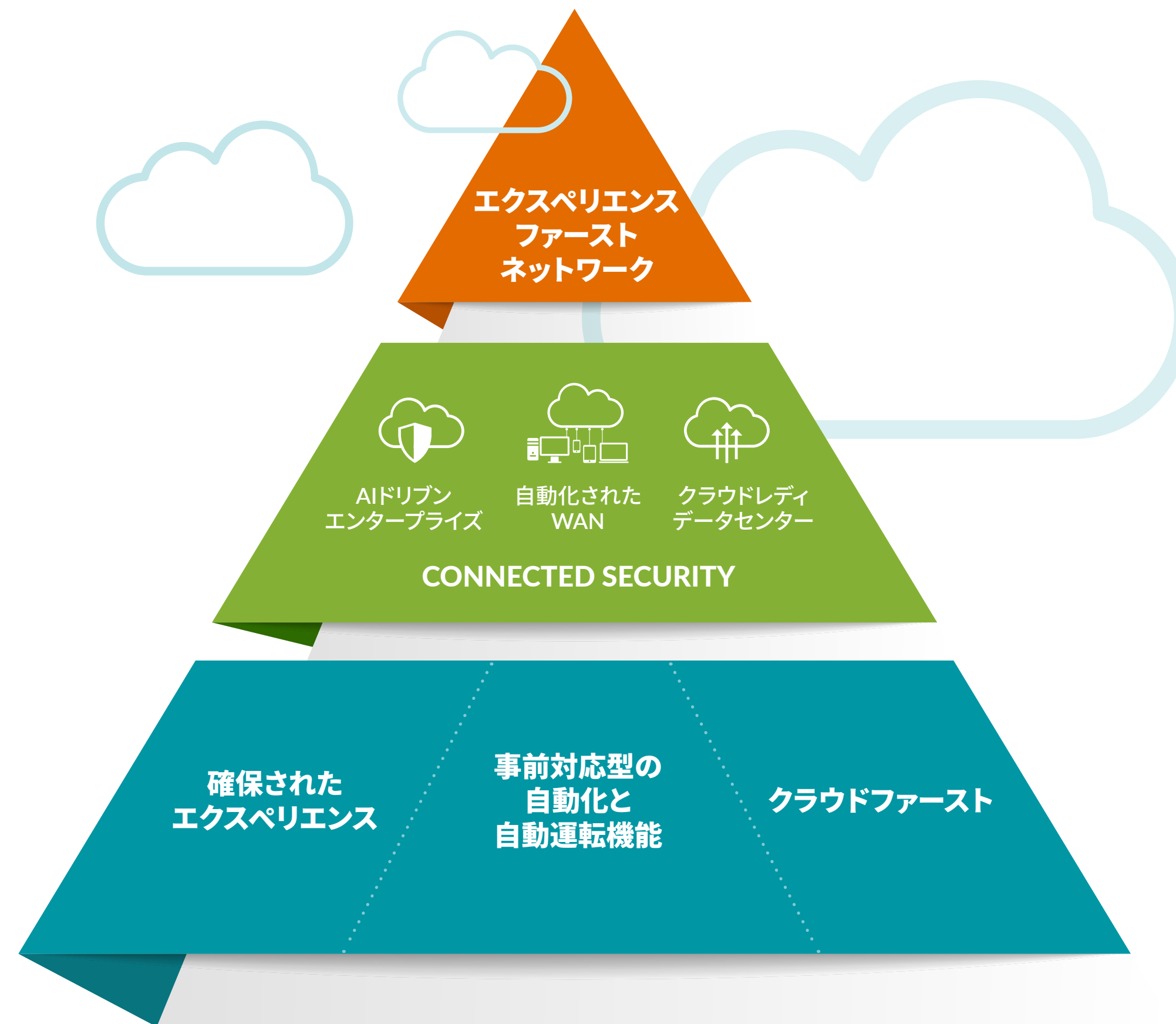
これが運用チームのエクスペリエンスを優先するということです。



ジュニパーのエンタープライズポートフォリオ： エクスペリエンスファーストネットワーク



ジュニパーは、最適なITエクスペリエンスとユーザーエクスペリエンスを提供するための3つのコンポーネントを組み込んだ、完全なクライアントからクラウドへのエンタープライズソリューションを提供します。



ジュニパーのエクスペリエンスファーストのソリューションには、以下のネットワークコンポーネントが含まれ、それぞれに脅威認識に対応したセキュリティが組み込まれています。

AIドリブンエンタープライズ

有線アクセスと無線アクセス、SD-WAN 3.0が含まれ、すべてMist AIを利用しています。

自動化されたWANソリューション

信頼できる接続性を備え、さまざまなオフィスとデータセンター施設をつなげます。

クラウドレディデータセンター

インテントベースの自動化と保証機能により、アンダーレイ/オーバーレイ管理を簡素化します。

AIドリブンエンタープライズ:有線/無線アクセス

無線はこれまで以上にビジネスクリティカルなものになりましたが、従来のWLANソリューションは10年以上前のものであり、モバイルデバイスやIoT、アプリケーションの急成長をサポートするための俊敏性や柔軟性に欠けています。

ジュニパーは、Mist AIを活用した画期的で先進的なクラウドネイティブプラットフォームにより、以下の点においてWLANにおいて革新を起こしました。



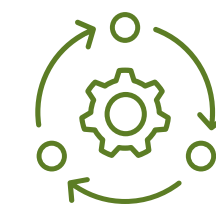
ITコスト削減

AIOps、Self-Driving Network機能、対話型の仮想ネットワークアシスタント™「Marvis」



より優れたユーザーエクスペリエンス

フルスタックのサービスレベル、事前対応型の修復、パーソナライズされたロケーションサービス、セキュリティ



より俊敏なネットワーク

お客様のネットワークに導入する新規デバイスやアプリケーションに対応するための週次アップデートを可能にするマイクロサービスアーキテクチャ

Marvisが無線ドメインで行った長年にわたる学習を利用し、これらの属性をEXスイッチング、セッションスマートルーター、SRXゲートウェイの各プラットフォームに取り入れることで、ジュニパーは前例のないインサイトと自動化を有線アクセスとWANエッジで実現しました。

有線および無線アクセスのためのMist AIを活用したジュニパーソリューションの主な差別化要因

ダイナミックパケットキャプチャ(人間の介入なし)

簡単・正確にデータを収集します。出張サービスの必要がありません。

イベントの関連付けを自動化

有線、無線、WAN、セキュリティドメイン全体において行い、迅速に根本原因の特定と修復ができます。

プログラム可能なワークフロー

100% APIドリブンのネットワークオペレーションに対応します。

仮想Bluetooth LEおよび統合されたIoT

追加のハードウェアやソフトウェアなしに(バッテリービーコンも不要)、屋内ロケーションのメリットを提供します。

有線/無線のリスクプロファイリング

ジュニパーの有線/無線のお客様は、ジュニパーSRXシリーズファイアウォールとATPクラウドにより検知された脅威のアラートを受信できます。これにより、ユーザーやデバイスがネットワークにアクセスするために接続したとき、管理者は迅速にセキュリティリスクを評価でき、必要に応じて適切なアクション(隔離やポリシーの適用など)を実行できます。

2022年度版「Gartner® Magic Quadrant™ for Enterprise Wired & Wireless LAN Infrastructure」

ジュニパーネットワークスは実行能力とビジョンの完全性が最上位の位置づけとして3年連続でリーダーの1社に位置付けられました。

図1: Magic Quadrant for Enterprise Wired and Wireless LAN Infrastructure



Gartner Magic Quadrant for Enterprise Wired and Wireless LAN Infrastructure, Mike Toussaint, Christian Canales, Tim Zimmerman, 2022年12月21日

Gartner, Inc.が公開したこの画像は、膨大な調査によるドキュメントからの抜粋であり、資料全体の内容に照らして評価する必要があります。Gartnerのレポートは、ご要望に応じてジュニパーネットワークスから入手することができます。

Gartnerは、Gartnerリサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティングまたはその他の評価を得たベンダーのみを選択するようにテクノロジーユーザーに助言するものではありません。Gartnerの調査発行物はGartner調査部門の意見を表したものであり、事実を記したものと解釈されるべきではありません。Gartnerは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の責任を負うものではありません。

Gartner®およびMagic Quadrant™は、Gartner, Inc.とその関連会社の商標およびサービスマークです。All rights reserved. Gartnerは、本コンテンツに掲載されているいかなるベンダー、製品またはサービスも支持するものではなく、本コンテンツに関して、明示的か黙示的かを問わず、商品性または特定目的への適合性の保証を含め、その正確性や完全性についていかなる保証も行わないものとします。

屋内ロケーションサービスのためのジュニパーソリューションの主な差別化要因

私たちは、カスタマーエクスペリエンスを重視した取り組みが今年のMagic Quadrantにおける評価につながったと考えています。取り組みの内容：

- 特許取得済みの仮想BLEテクノロジーを活用した高精度な位置情報サービス
- Mist AIと完全APIベースのプラットフォームによる導入と運用の簡素化
- 包括的な分析プラットフォーム
- パートナーソリューションとの統合を豊富に取り揃えたポートフォリオ
- ジュニパーを導入されたお客様からの非常に高い評価



2022年度「Gartner® Magic Quadrant™ for Indoor Location Services」

Gartner®は、「ビジョンの完全性」が最も優れているとして、ジュニパーをリーダーの1社に位置付けました。

図2: Magic Quadrant™ for Indoor Location Services

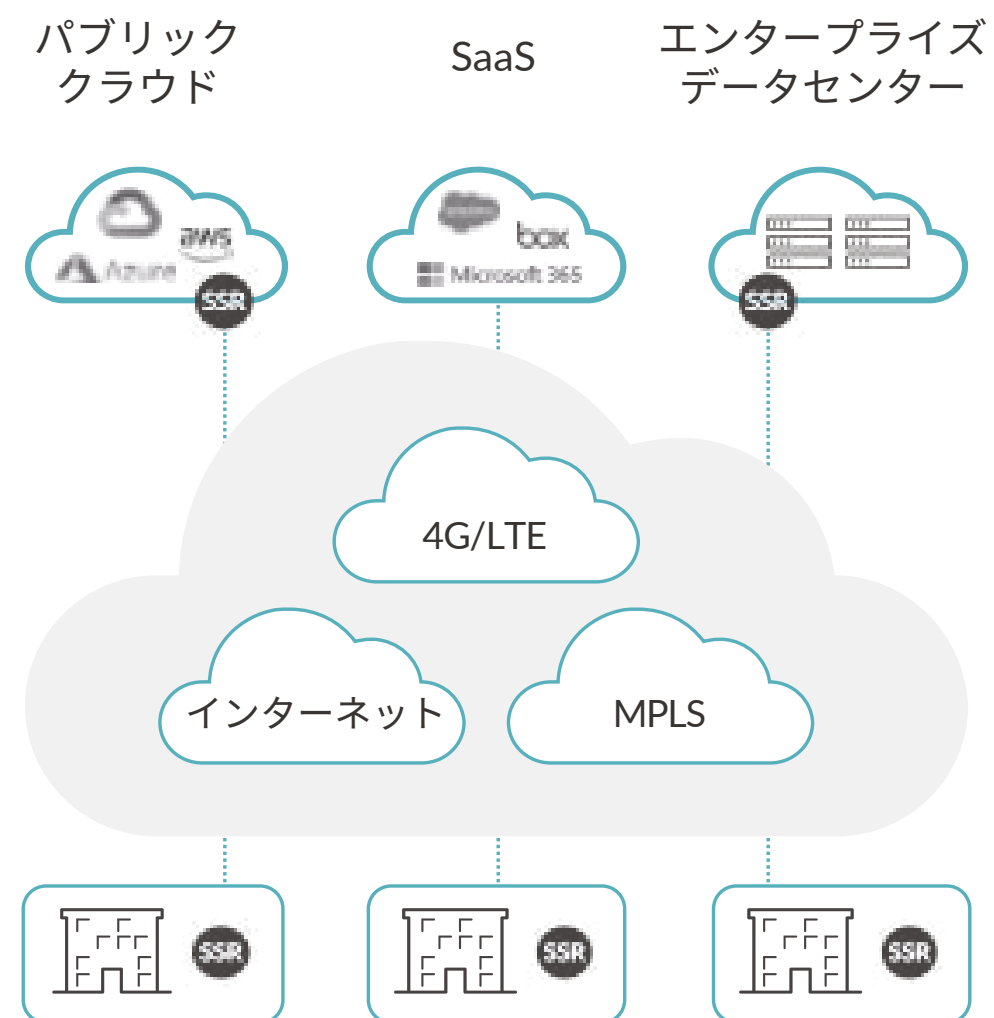


Gartner Magic Quadrant for Indoor Location Services, Tim Zimmerman, Annette Zimmermann, 2022年2月23日。

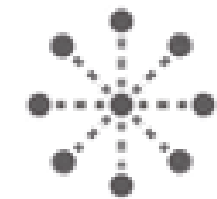
Gartner, Inc.が公開したこの画像は、膨大な調査によるドキュメントからの抜粋であり、資料全体の内容に照らして評価する必要があります。Gartnerのレポートは、ご要望に応じてジュニパーネットワークワークスから入手することができます。

Gartnerは、Gartnerリサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティングまたはその他の評価を得たベンダーのみを選択するようにテクノロジーユーザーに助言するものではありません。Gartnerの調査発行物はGartner調査部門の意見を表したものであり、事実を記したものと解釈されるべきではありません。Gartnerは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の責任を負うものではありません。

Gartner®およびMagic Quadrant™は、Gartner, Inc.とその関連会社の商標およびサービスマークです。All rights reserved. Gartnerは、本コンテンツに掲載されているいかなるベンダー、製品またはサービスも支持するものではなく、本コンテンツに関して、明示的か黙示的かを問わず、商品性または特定目的への適合性の保証を含め、その正確性や完全性についていかなる保証も行わないものとします。



- ✓ ユーザーエクスペリエンスの最適化
- ✓ アプリケーションの認識と制御
- ✓ ゼロトラストネットワーク



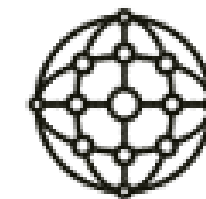
セッションの認識



トンネルフリー



エクスペリエンス
ファースト



クライアントから
クラウドへ

AIドリブンエンタープライズ: Session Smart™ SD-WAN

ジュニパーは、Mist AIを第一線のWANエッジポートフォリオに追加することで、WANの変革において大胆な路線を示しました。

広域ネットワーク向けの静的なネットワーク中心のアプローチは、ユーザーエクスペリエンスの最適化に焦点を置いた、事前対応型のAIドリブンモデルに置き換えられます。

セッションスマートは、SD-WANの第3世代 (SD-WAN 3.0) であり、固有の画期的なテクノロジーを提供します。実質的にWANのオーバーヘッドを減らし、ネットワークの遅延を最小化し、時代遅れで手間のかかるネットワークポリシーを、実際の企業やユーザーのニーズに沿った柔軟でリアルタイムなアクションに置き換えます。

Juniper Session Smart™ SD-WANソリューションの主な差別化要因:

セッションの認識

競合他社のSD-WANソリューションとは異なり、インテリジェントな意思決定は、トンネルごとに定義される静的なネットワークポリシーではなく、リアルタイムのセッションと俊敏なビジネスポリシーに基づきます。ユーザーが複雑なルーティング手順なしにポリシーを定義でき、ローミングするたびに個別に従います。

オーバーヘッドなし(帯域幅を節約)

セッションスマートSD-WANはトンネルなしで導入されるため、WANのオーバーヘッドが自動的に約30%削減され、それにより帯域幅の使用コストを大幅に削減でき、クラウドホスティングコストも最小限にできます。場合によっては、セッションスマートSD-WANは、従来のSD-WANソリューションに比べて75%以上コスト効率を高めまます。

エキスパートに依頼してベストプラクティスを活用

セッションスマートSD-WANの実装は、ゲームチェンジングです。移行を順調に行うためには、ジュニパーのセッションスマートSD-WAN導入エキスパートを関わらせて、ベストプラクティスの実装方法、ツール、経験を活用しましょう。

エクスペリエンスファースト

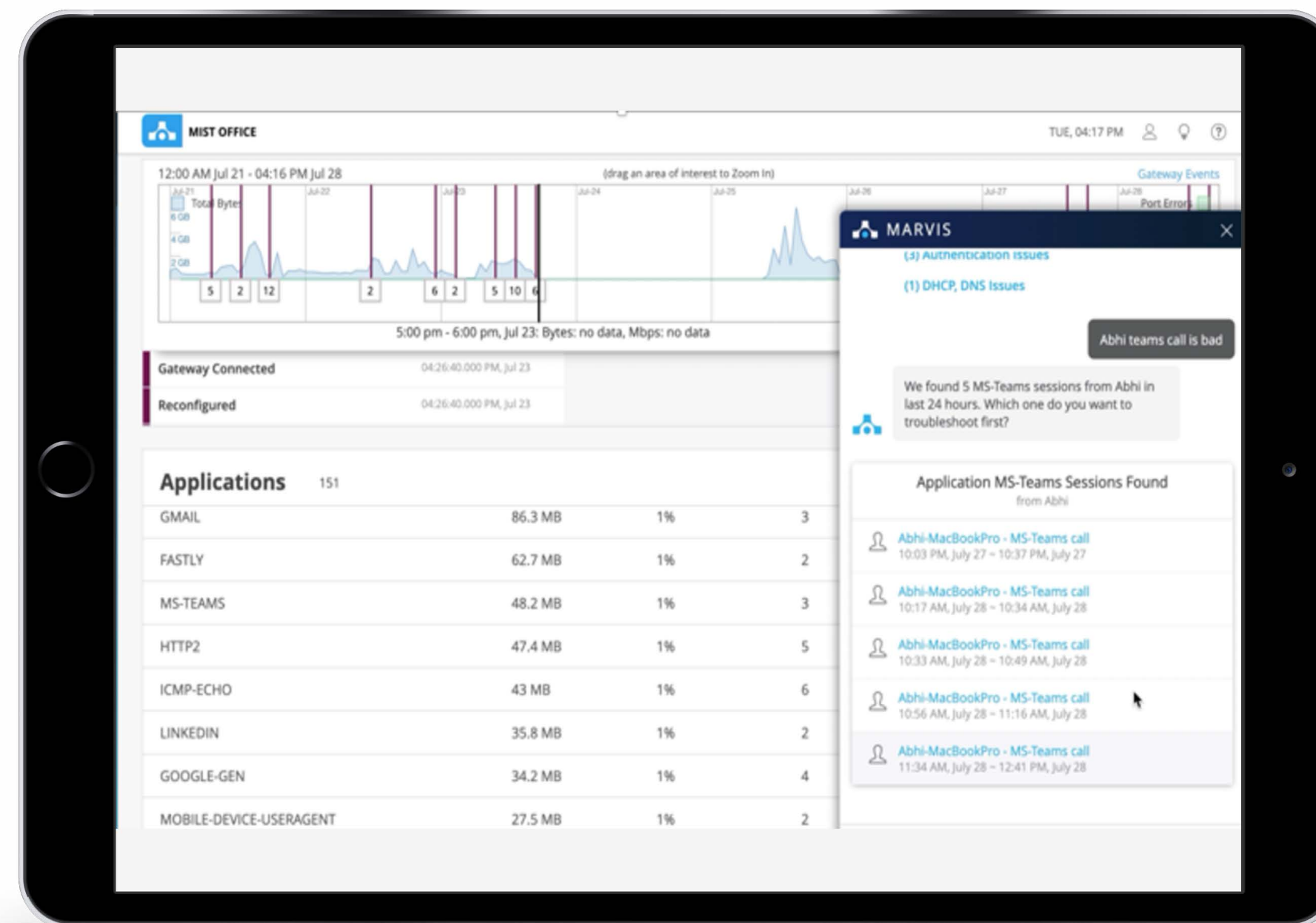
セッションスマートネットワークは、ボイスオーバーIPや5G、コラボレーションアプリケーションなどのリアルタイムトラフィックにおいて優れたパフォーマンスを提供します。ビジネスクリティカルなコラボレーションアプリケーションであるZoomやTeamsの場合、セッションフェイルオーバーにより、リンクがダウンした場合でもバックアップリンクを利用することで、接続を継続することができます。これにより、セッションスマートソリューションは、競合他社と一線を画します。競合他社の場合、トンネルの再確立に2~3分かかり、その再確立の間コールが中断します。

ゼロトラストと強化されたセキュリティ

セッションスマートSD-WANはデフォルトでゼロトラストであり、セッションの整合性とセグメンテーションを「設定なし」で提供します。セッションスマートSD-WANソリューションをSRXシリーズのファイアウォールと連動して導入すると、ゼロトラストセキュリティを実現できます。これには動的な脅威検知、暗号化された脅威分析、ICSAラボとCyberRatings.orgが高度な脅威に対して99.7%有効と評価した脅威防御が含まれます。

AIドリブンエンタープライズ: Driven by Mist AI

ジュニパーの有線、無線、およびSD-WANソリューションはすべてMist AIを活用しています。その結果、クラス最高のAIOpsを活用し、クライアントからクラウドへの自動化、インサイト、以下の固有の属性を提供する確保されたアクションを可能にします。



- **サービスレベルの設定、監視、実施**をLAN、WLAN、WAN全体で行い、最適なユーザーエクスペリエンスを実現します(デバイス、ユーザー、グループ、場所ごとに)。
- **事前対応的な自動化**をアクション実行時のクローズドループ検証とともに、規範的な推奨事項を通じて行います。
- **異常検知**により、ユーザーが新たな問題の存在に気付く前に、その問題を迅速に特定して修復します。
- Self-Driving Network™修復を通じた**AIドリブンのアクション**により、可能な場合、事前対応的に問題を修復し、ヒューマンエラーに関連した一般的な問題を回避します。
- NLP(自然言語処理)、NLU(自然言語理解)、対話型インターフェイスを使用した、唯一の**AIドリブンの仮想ネットワークアシスタント™(Marvis)**は、卓越したインサイトと自動化されたヘルプデスクを実現します。
- **AIドリブンエンタープライズのエキスパートと共同で導入する場合**、エキスパートが処理を迅速化し、お客様のネットワークに固有の計画、移行、トレーニング、プロビジョニングの指針を提供します。





WANの自動化

多くの大企業にとって、オフィスとデータセンター施設を信頼できる接続性でつなぎ、従業員がミッションクリティカルなアプリケーションを使用するうえで、WANは非常に重要です。

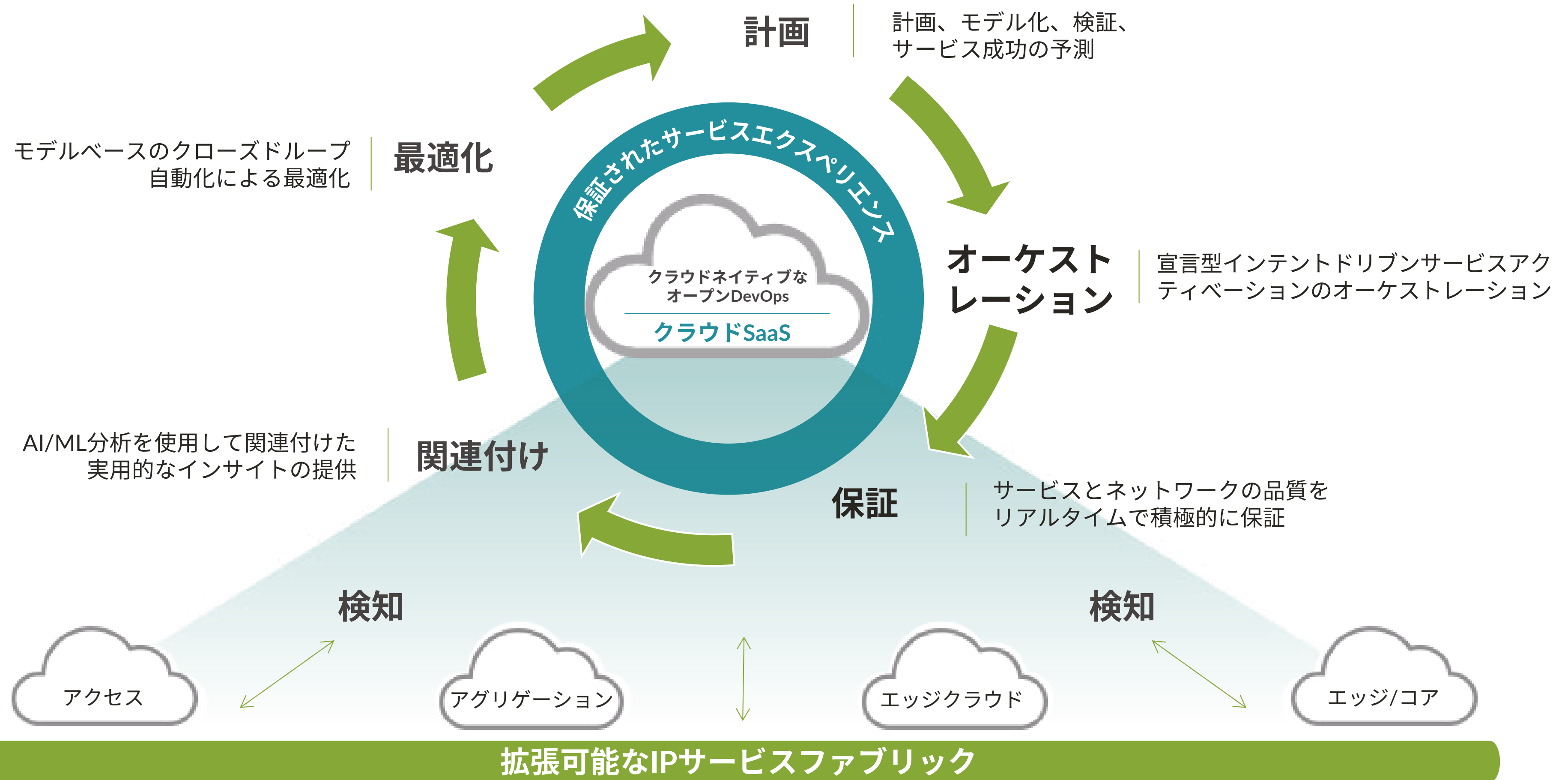
エンタープライズWANは、稼働時間、耐障害性、および企業がビジネスの変化に合わせてテクノロジーの運用を拡張および適応し、セキュリティリスクを管理するために必要な俊敏性を実現するために非常に重要です。

自動化は自己修復ネットワークの基盤であり、最終的に優れたユーザーエクスペリエンスを生み出します。

WANの自動化におけるジュニパーソリューションの主な差別化要因：

-  **未知なるものへの俊敏性**
ジュニパーのWAN自動化ソリューションは、Trioチップセット本来のプログラム可能性を備え、まさにスイスアーミーナイフのように、実質的に無限のユースケースの汎用性と柔軟な帯域幅をオンデマンドで提供します。
-  **インテントドリブンの自動化**
Juniper Paragon Automationは、ビジネスインテントをサービスパフォーマンスに変換するクローズドループ自動化を提供し、お客様が差別化されたエクスペリエンスを継続的に受けられるようにします。
-  **計画的な脅威認識**
Juniper MXシリーズは、ルーティングと高度なセキュリティサービスをオールインワンで提供する、業界初で業界唯一のプラットフォームです。DDoS防御、ステートフルファイアウォール、CGNAT、URLフィルタリング、DNSシンクホールは、パフォーマンスを低下させることなく、有効なセキュリティを提供します。
-  **エクスペリエンスファーストの導入**
Paragon導入向けに構築されたジュニパーのサービスでは、経験豊富なエキスパートがお客様のチームとともに、自動化されたWANの評価、設計、テストを行います。

Juniper Paragon AutomationがWANを強化



クラウドレディデータセンター

最新のデータセンターネットワークソリューションは、クラウドのようなインフラストラクチャとクラウドの運用モデルに関連付けられた俊敏性と柔軟性を提供できる必要があります。もはや、ネットワークをより良く構築する時代ではありません。ネットワークを改良することも重要です。単なるパケット移動から、管理と運用の容易化にシフトすることであり、自動化と確保を通じて、エンドユーザーエクスペリエンスとオペレーターエクスペリエンスを改善することです。そして、データセンターインフラストラクチャ全体にシンプルさという大きな視点を取り入れることです。

データセンターの自動化におけるジュニパーソリューションの主な差別化要因

ワールドクラスのデータセンタースイッチングのポートフォリオ

ジュニパーのQFXおよびPTXシリーズは、400Gインターフェイス、Junos OSのオープンなプログラム可能性、広範なEVPN-VXLANおよびIPファブリックの機能を含め、クラス最高のスループットと拡張性を実現する汎用チップとカスタムチップを活用したスイッチングポートフォリオで業界をリードしてきました。

自動化と確保のための1つの統合されたマルチベンダーソリューション

Juniper Apstraは、設計時 (Day 0) から導入時 (Day 1)、確保されたオペレーション (Day 2以降) まで、信頼できる単一の情報源を備えた、唯一のクローズドループのファブリック管理です。変更管理と事前対応型のネットワーク問題の通知が組み込まれており、必要なものを説明すると、それに合わせてソフトウェアがネットワークを設定し、意図した運用を継続的に確保します。

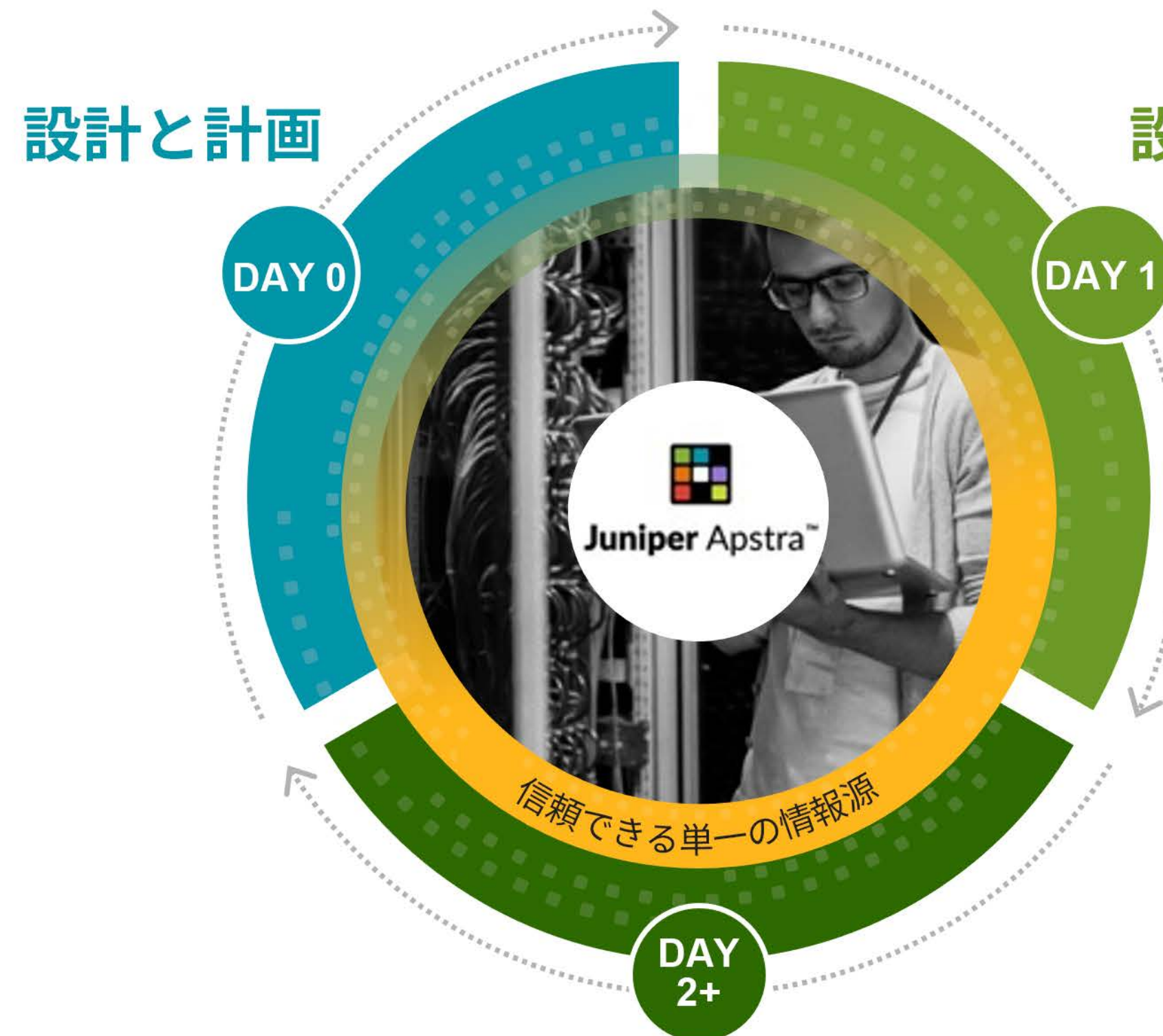
クラス最高のオープンソースSDNオーバーレイ

Contrail Networkingは、Kubernetes向けのプライベートクラウドおよびパブリッククラウド、ベアメタル、仮想マシンのワークロード全体のネットワークとセキュリティの一般的な制御を行い、ネットワークの自動化をDevOpsワークフローに拡張します。

ゼロトラストデータセンター

ジュニパーは、セグメンテーション、ユーザー、アプリケーションベースのトラフィックポリシーと脅威防御サービスを提供し、ゼロトラストのデータセンターを可能にします。ジュニパーSRXファイアウォールは、エッジでユーザーやマルウェアがデータセンターに不正にアクセスすることから保護し、データセンター内のvSRX上のセキュリティサブスクリプションが、アイデンティティベースのポリシーを使用して内部のトラフィックを保護し、cSRXが個別のアプリケーションやワークロードを保護するためのコンテナ化されたセキュリティを提供します。

データセンター運用の再構築:1つの統合されたソリューション



✓ インテントベースのシンプルさ

✓ 信頼性 ▶▶ スピード

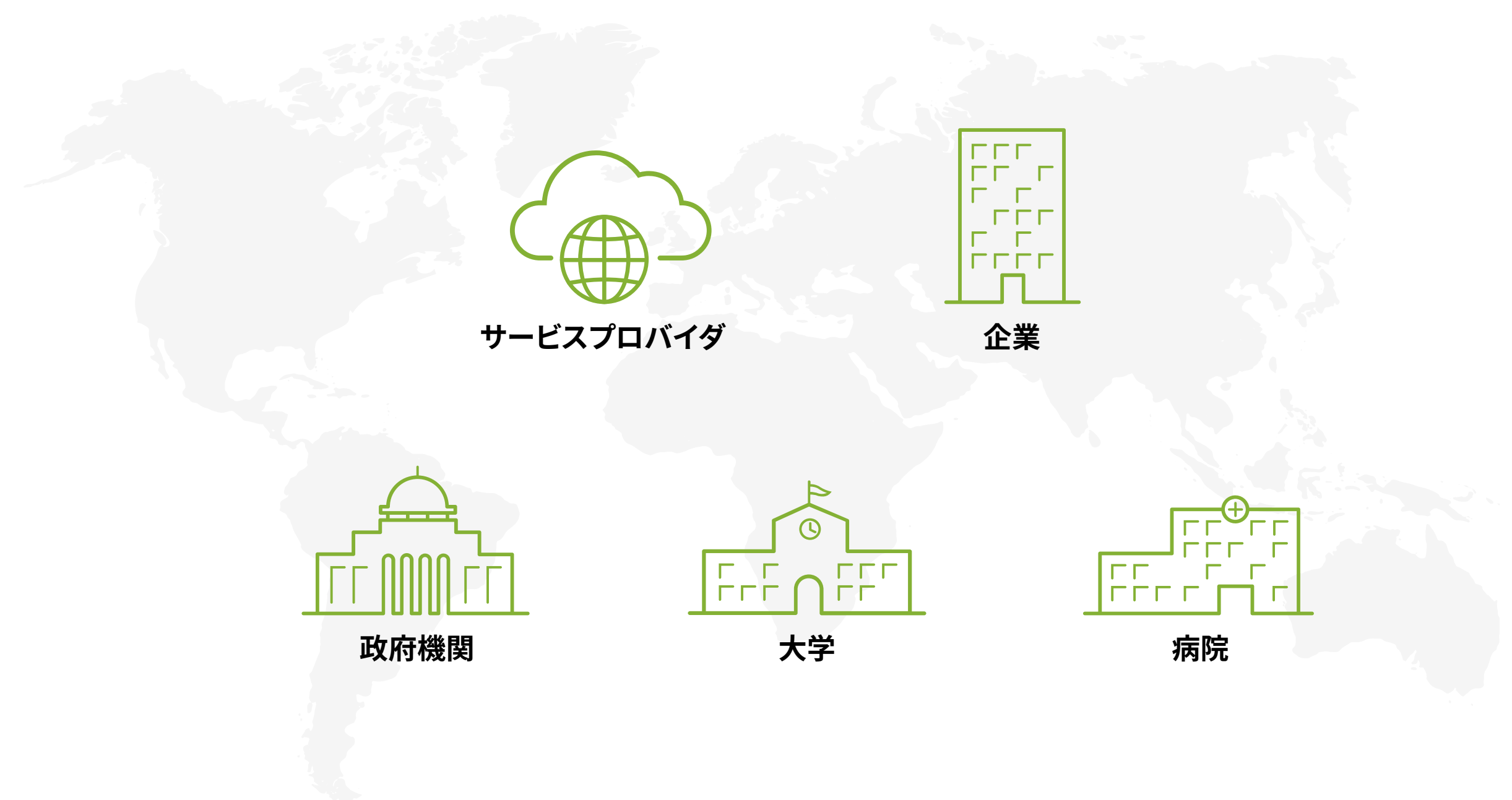
✓ 唯一のマルチベンダーソリューション

✓ 320% ROI

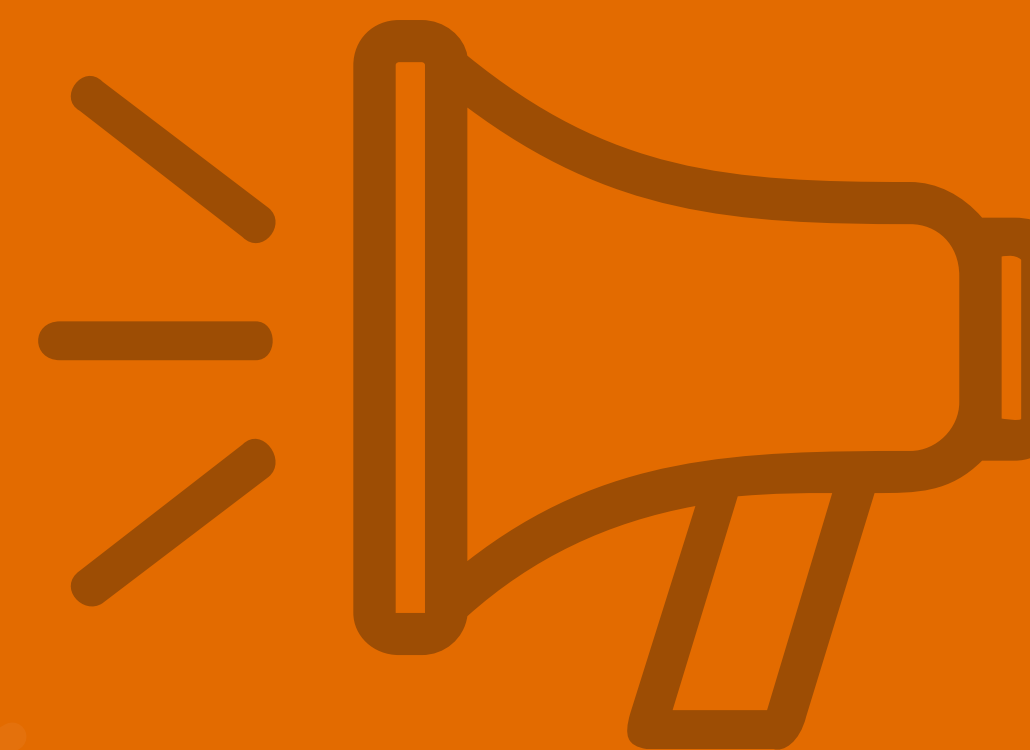
ジュニパーはお客様のエクスペリエンスを最優先に考えます

ジュニパーは、ネットワークライフサイクルサービスの包括的なスイートにおいて、テクノロジーとAIを連携させ、イノベーション、自動化、データ主導の洞察を可能にすることに取り組んでいます。お客様を第一に考え、ネットワーク戦略を成功させ、ビジネス目標達成に向けてサポートいたします。

- アドバイザリサービス**
 リスクを軽減しながら、ネットワークの近代化を成功させるための戦略的なプランニングを行います。
- 導入サービス**
 ネットワークの構築と導入の方法を簡略化することで、より早く価値を実現することができます。
- 移行サービス**
 新しいネットワークテクノロジーに確実に移行できます。
- 最適化サービス**
 新しいネットワーク機能を即座に評価し、導入を加速します。
- サポートサービス**
 ネットワークを効率的に管理し、運用コストを削減します。
- 教育サービス**
 認定を受け、ジュニパーのソリューションを使いこなすために、必要なスキルを習得します。











リアルな結果
リアルなエクスペリエンス



リアルな結果、リアルなエクスペリエンス

ITエクスペリエンスを最適化することで、時間と費用を節約し、IT部門は主要なビジネスの目的に合った最適の状態を実現できます。例えば、以下の企業顧客はジュニパーのエクスペリエンスファーストアプローチから得たメリットを享受しています。

-  ServiceNowは、**ユーザーからのWi-Fiトラブルチケットの90%以上を削減**することにより、従業員の生産性を最大限に高めました。
-  ある大手電話会社は、2,400件の小売店にジュニパーを導入し、顧客が新規購入時に電話機間でデータを迅速かつ高い信頼性で転送できるようになりました。これは、**競争の激しい環境において顧客満足度を高める**ためにとても重要でした。
-  あるWebサービス会社では、データセンターの自動化がゲームチェンジングな俊敏性につながりました。これまで2週間かかっていたタスクがわずか2時間で終わるようになり、**99%も向上**しました。
-  Orlando VA Medical Centerでは、Wi-Fi、仮想Bluetooth LE、IoTを組み合わせることで、**アセットを追跡し、より良いネットワークエクスペリエンスを退役軍人に提供し、認知症患者が施設を単独で離れることを防いでいます**。
-  フィラデルフィア市はジュニパーの脅威認識ネットワークを導入し、**優れたスマートシティサービス**により、リスクを減らし、市の職員と訪問者をサポートしています。

-  Dartmouth大学の学生は、**キャンパスのどこにいても、信頼性の高い有線および無線のインターネット接続を利用できます**。
-  米国全土のファンは、Pac-12ネットワークのサッカーの試合やフットボールゲーム、陸上競技会を**高品質のビデオで問題なくストリーミング**できます。
-  ある国家ヘルスケアシステムは、MPLSを中央管理型のジュニパーSD-WANに切り替えることで、**OpExを30%削減**しました。

ジュニパーはクライアントからクラウドまで、エンドツーエンドの最高のエクスペリエンスを提供するため、運用を簡略化し、ユーザーに焦点を当てています。このレベルの自動化、インサイト、自動運転のアクションはこれまで存在しませんでした。ジュニパーしか実現できないものです。

ジュニパーがリードするエクスペリエンス ファーストネットワークの時代は目前です お客様のネットワークはその準備が できていますか？

JUNIPER
NETWORKS | **Driven by
Experience™**

米国本社
Juniper Networks, Inc.
1133 Innovation Way
Sunnyvale, CA 94089 USA
電話番号: 888.
JUNIPER (888.586.4737)
または +1.408.745.2000
FAX: +1.408.745.2100
www.juniper.net

**アジアパシフィック、ヨーロッパ、
中東、アフリカ**
Juniper Networks International
B.V.
Boeing Avenue 240
1119 PZ Schiphol-Rijk
Amsterdam, The Netherlands
電話番号: +31.0.207.125.700
FAX: +31.0.207.125.701

日本
ジュニパーネットワークス株式会社
東京本社
〒163-1445 東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー45階
電話番号: 03-5333-7400
FAX: 03-5333-7401
西日本事務所
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-2-2
ヒルトンプラザウエストオフィスタワー18階
<https://www.juniper.net/jp/>

PN: 7400137-002-JP

Copyright 2022 Juniper Networks, Inc. All rights reserved. Juniper Networks、Juniper Networksロゴ、Juniper、Junosおよびその他の商標（一覧はこちら）は、米国およびその他の国におけるJuniper Networks, Inc.およびその関連会社の登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。ジュニパーネットワークスは、本資料の記載内容に誤りがあった場合、一切責任を負いません。ジュニパーネットワークスは、本発行物を予告なく変更、修正、転載、または改訂する権利を有します。

